

### 3節 漸化式と数学的帰納法

#### 1 漸化式

##### 漸化式

前の項からその次の項を求める式を、<sup>(1)</sup> ) という。  
 一般に、公差が  $d$  の等差数列の漸化式は次のようになる。  
<sup>(2)</sup> )

(教科書 p.30)

**例1**  $a_1 = 3, a_{n+1} = 3a_n - 4 (n = 1, 2, 3, \dots)$  のとき

- $a_1 = 3$
- $a_2 =$
- $a_3 =$
- $a_4 =$
- .....

**問1** 次のように定められた数列の第4項を求めなさい。

(1)  $a_1 = 18, a_{n+1} = a_n + 6 (n = 1, 2, 3, \dots)$

(2)  $a_1 = 7, a_{n+1} = -2a_n (n = 1, 2, 3, \dots)$

(3)  $a_1 = 4, a_{n+1} = 2a_n - 3 (n = 1, 2, 3, \dots)$

##### 漸化式と一般項

(教科書 p.31)

**例2** (1)  $a_1 = 30, a_{n+1} = a_n - 5 (n = 1, 2, 3, \dots)$  で定められた数列は、初項 30、公差  $-5$  の等差数列であるから、一般項は

$$a_n =$$

よって  $a_n =$

(2)  $a_1 = 9, a_{n+1} = 2a_n (n = 1, 2, 3, \dots)$  で定められた数列は、初項 9、公比 2 の等比数列であるから、一般項は

$$a_n =$$

◀初項  $a$ 、公差  $d$  の等差数列の一般項  
 $a_n = a + (n-1)d$

◀初項  $a$ 、公比  $r$  の等比数列の一般項  $a_n = ar^{n-1}$

**問2** 次のように定められた数列の一般項を求めなさい。

(1)  $a_1 = 8, a_{n+1} = a_n + 3 (n = 1, 2, 3, \dots)$

(2)  $a_1 = 5, a_{n+1} = 4a_n (n = 1, 2, 3, \dots)$

##### $a_{n+1} = pa_n + q$ の形の漸化式

(教科書 p.32)

**例題 1** 次のように定められた数列の一般項  $a_n$  を求めなさい。

初項  $a_1 = 3$ 、漸化式  $a_{n+1} = 3a_n - 4$

$(n = 1, 2, 3, \dots)$

◀初項と漸化式から  
 3, 5, 11, 29, ...,  $a_n, \dots$

##### 解

問3 次のように定められた数列の一般項  $a_n$  を求めなさい。

初項  $a_1 = 4$ , 漸化式  $a_{n+1} = 2a_n - 1$   
 $(n = 1, 2, 3, \dots)$

## 2 数学的帰納法

(教科書 P.34)

あることがらがすべての自然数  $n$  で成り立つことを証明する方法を、<sup>(3)</sup> という。

数学的帰納法
[1] $n = 1$ のとき成り立つことを示す
[2] $n = k$ のとき成り立つことを仮定して, $n = k + 1$ で成り立つことを示す



たとえば、前ページの等式①がすべての自然数  $n$  で成り立つことを、数学的帰納法では次のように証明する。

[1]  $n = 1$  のとき  
 等式①の  $= 1$   
 $(左辺) = 1 \quad (右辺) = \frac{1}{2} \times 1 \times (1 + 1) = 1$   
 よって、等式①は  $n = 1$  のとき成り立つ。

等式①で  $n = 1$  とした式  
 $1 = \frac{1}{2} \times 1 \times (1 + 1)$   
 が成り立つことを示す。

[2]  $n = k$  のとき  
 $1 + 2 + 3 + \dots + k = \frac{1}{2}k(k + 1)$   
 が成り立つと仮定すると、 $n = k + 1$  のとき、  
 等式①の  
 $(左辺) = 1 + 2 + 3 + \dots + k + (k + 1)$   
 $= \frac{1}{2}k(k + 1) + (k + 1)$   
 $= \frac{1}{2}(k + 1)(k + 2)$   
 $= (右辺)$   
 よって、等式①は  $n = k + 1$  のとき成り立つ。

等式①で  $n = k + 1$  とした式  
 $1 + 2 + 3 + \dots + k + (k + 1)$   
 $= \frac{1}{2}(k + 1)(k + 2)$   
 が成り立つことを示す。

[1], [2] から、すべての自然数  $n$  について等式①は成り立つ。

[1], [2] を示せたので、すべての自然数  $n$  について等式①が成り立つことがいえる。

**例題** すべての自然数  $n$  について次の等式が成り立つことを、数学的帰納法を用いて証明しなさい。

**1**

$$1 + 3 + 5 + \cdots + (2n - 1) = n^2 \quad \cdots\cdots\text{①}$$

**証明**

**問4** すべての自然数  $n$  について次の等式が成り立つことを、数学的帰納法を用いて証明しなさい。

$$2 + 4 + 6 + \cdots + 2n = n(n + 1) \quad \cdots\cdots\text{①}$$

## 復習問題

(教科書 P.36)

1 次のように定められた数列の一般項を求めなさい。

$$(1) a_1 = 10, a_{n+1} = a_n + 5 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

$$(2) a_1 = 4, a_{n+1} = -3a_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

2 次のように定められた数列の一般項  $a_n$  を求めなさい。

$$\text{初項 } a_1 = 2, \text{ 漸化式 } a_{n+1} = 4a_n - 3 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

3 すべての自然数  $n$  について次の等式が成り立つことを、数学的帰納法を用いて証明しなさい。

$$1^3 + 2^3 + 3^3 + \dots + n^3 = \frac{1}{4}n^2(n+1)^2 \quad \dots\dots\textcircled{1}$$